

「神戸開業支援コンシェルジュ」
「神戸起業操練所」
「100年経営支援事業」
による総合的な創業支援

(公財)神戸市産業振興財団

神戸市産業振興財団の創業支援事業

未創業

開業

創業期(3~5年)

成長・安定化等(5年~)

未創業者の状況 ▼起業に関心あり ▼事業アイデアあり ▼準備段階

創業者・起業家の裾野を広げる「**神戸開業支援コンシェルジュ**」

【神戸市産業振興財団】

コーディネータによる創業相談、女性・シニア創業塾等

窓口紹介

【他の6つの支援機関】

創業開業融資、創業補助金、クラウドファンディング活用支援、知財支援、株式上場支援、ひょうご・神戸チャレンジマーケット等

引継ぎ

交流型事業創造サロン「**神戸起業操練所**」

様々な専門分野のコーディネータによる個別相談、各種セミナー、ビジネスマッチング交流会やワークショップ等 ※地元企業の新事業創出(第二創業等)も支援対象

起業希望者・起業家に後継者の機会を提供する「**100年経営支援事業**」

- ・起業家の他に地元企業も後継者データベースへの登録
- ・後継不在企業とのマッチング、引継ぎフォロー等

神戸開業支援コンシェルジュの特徴

長期間にわたる連携の維持・強化

- ・共同イベント「KOBE大創業者祭」の開催

H30参加者:145名(過去最多)

- ・定期的な情報交換
- ・相互広報活動など



認定特定創業支援等事業→制度の周知・活用を促進

- ・会社設立時の登録免許税の減額(半額)
- ・創業関連保証の特例(無担保無保証の開始時期の緩和)
- ・新創業融資等の要件緩和(日本政策金融公庫)

神戸開業支援コンシェルジュの支援実績

利用件数・創業実現件数の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用件数	2,911(792)	3,306(1,135)	3,421(1,279)	3,147(1,192)
創業実現件数	709(86)	765(97)	823(124)	783(108)

()内は神戸市産業振興財団の実績

【参 考】

「関西企業フロントライン」(近畿経済産業局2018年10月17日発行)によれば、都道府県別開業率で、兵庫県は2016年5.75%で全国9位、2017年7.31%で全国5位。2017年は大阪府を上回り、関西トップとなった。

神戸起業操練所の概要

(平成28年7月開設、平成30年7月リニューアル)

起業家、新事業創出を目指す地元企業、クリエイター等を対象に、学びや交流の場を提供するとともに、新事業の実現・成長・安定化を後押しする交流型事業創造サロン

○事業内容

- ・ 様々な専門分野のコーディネータが、会員のビジネス課題等に関する個別相談に幅広く対応。特にクリエイティブ活用等に関する個別相談は全国的にも珍しい取組み。
- ・ 起業家向けやクリエイティブ活用等に関するセミナーの開催など、学びの機会を提供。
- ・ ビジネスマッチング交流会やワークショップの開催等により、会員同士のネットワークづくりや仕事づくりを支援。

○**会員数** 343名 (平成30年7月初め～11月末)

○**セミナー・交流会等** 18回開催、600名参加(〃)

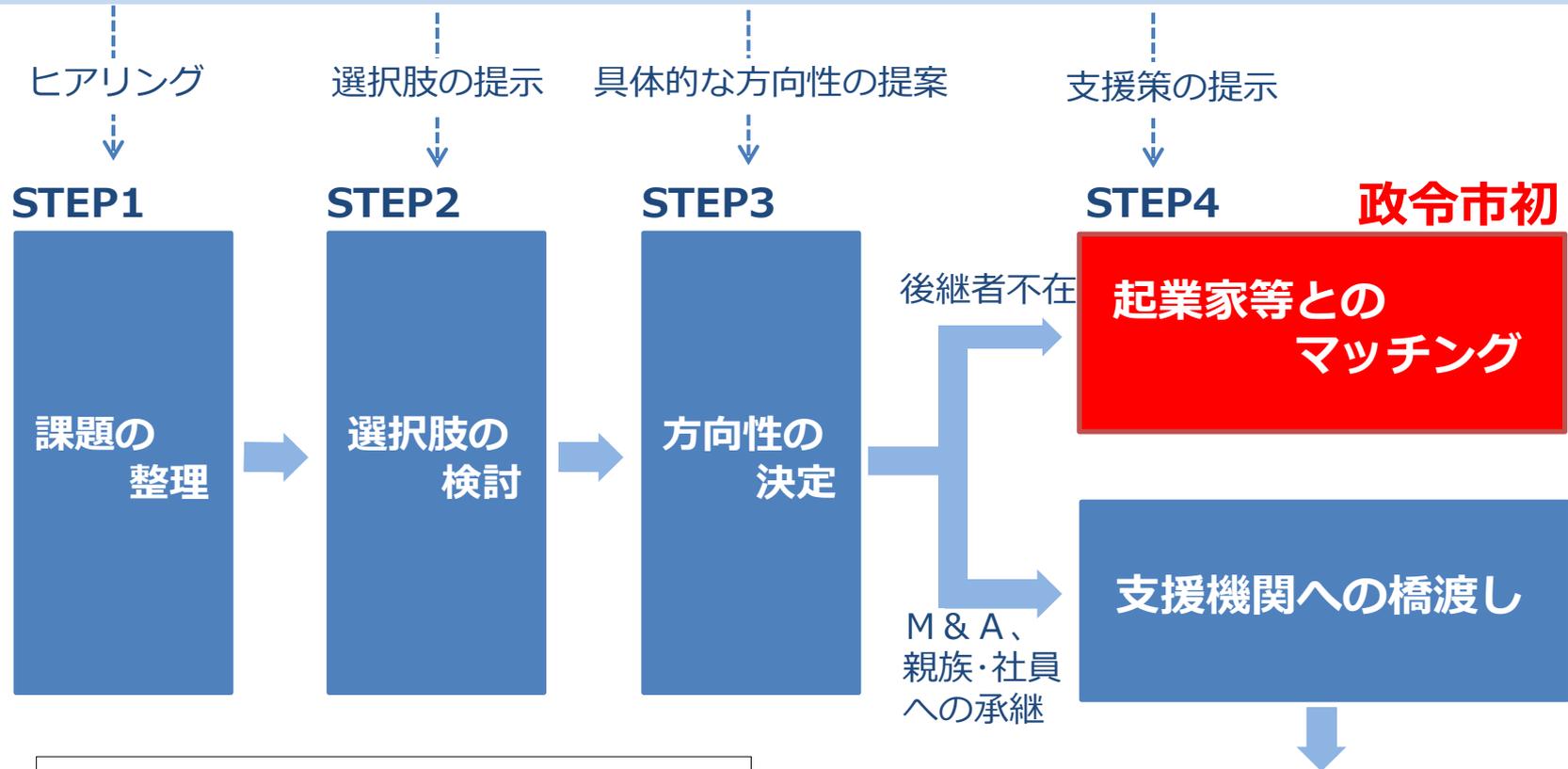
○**新事業創出件数** 38件 (平成28・29年度計)



神戸市産業振興センター10階 (約80㎡)

「100年経営支援事業」の流れ①

専門家チーム内での課題分析・方向性の検討・適任者の派遣 (全国初)



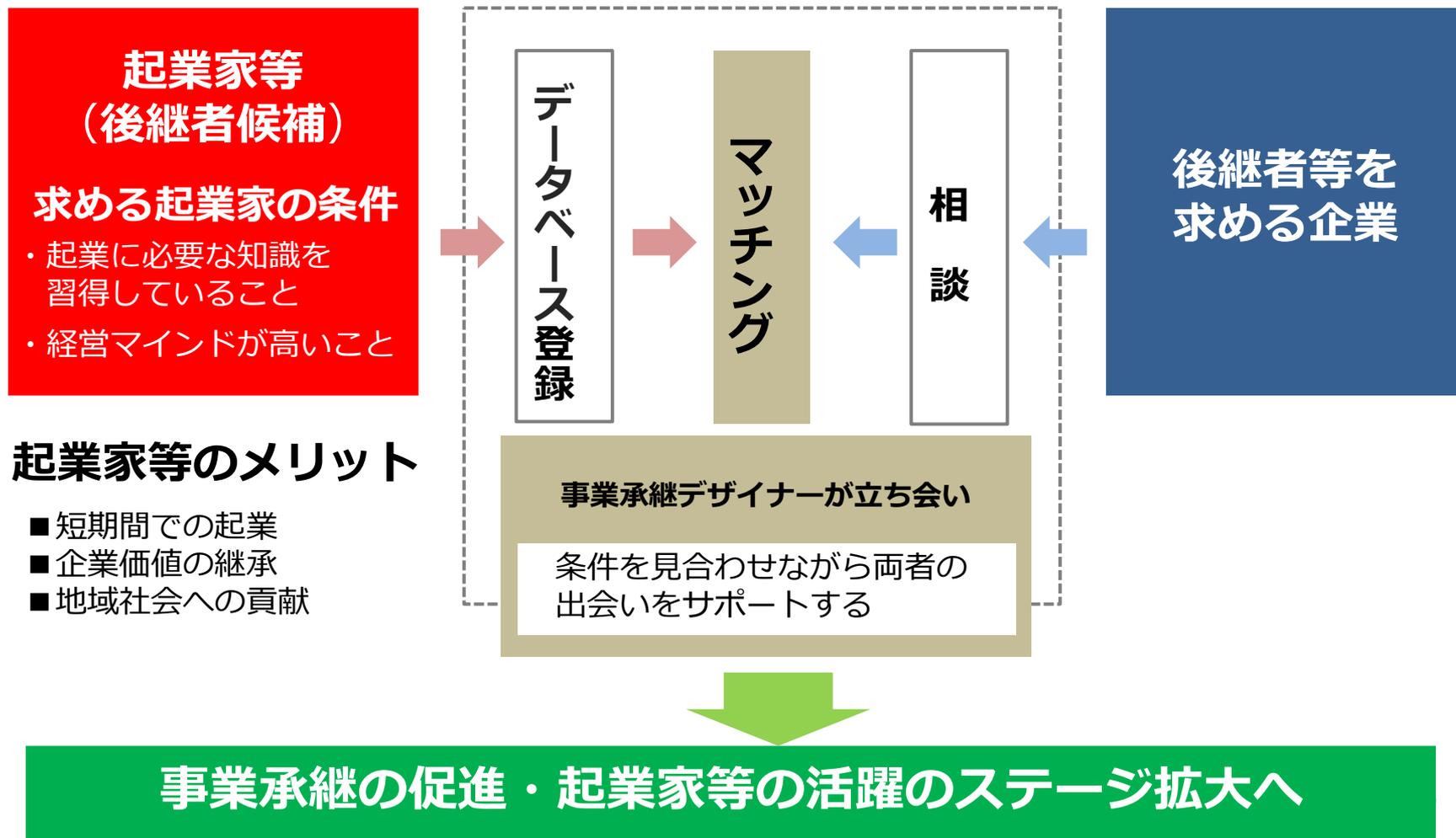
【専門家チームの構成】
中小企業診断士、税理士、司法書士、
弁護士(兼弁理士)、行政書士

支援策の活用

- ・事業承継計画の策定
- ・事業承継税制等の情報提供
- ・兵庫式M&Aサポートシステムの提案など

「100年経営支援事業」の流れ②

後継者不在企業と起業家等のマッチング



創業機運の醸成の取組み

平成30年7月の産業競争力強化法の改正に伴い支援の対象となった「創業機運の醸成」を図るため、平成26年度より経済産業省から認定を受けている「創業支援等事業計画」において、平成30年度、空き時間を生かした働き方に関心のある方や趣味・特技を生かして仕事をしたい方などを対象とした「**女性のためのプチ起業inKOBE**」を盛り込み、神戸開業支援コンシェルジュの取組みの一環として開催した。

- 【日時】 平成30年12月3日(月)
【場所】 北野工房のまち講堂
【プログラム】
・プチ起業経験者によるキーノートスピーチ及びゲストトーク
・参加者によるおしゃべりタイム
【参加者数】 67名



ご清聴ありがとうございました。